

平成 21 年 度

愛媛県後期高齢者医療広域連合
各会計決算審査意見書

愛媛県後期高齢者医療広域連合監査委員

媛 広 連 監 第 3 号

平成 2 2 年 8 月 3 1 日

愛媛県後期高齢者医療広域連合

広域連合長 中 村 時 広 様

愛媛県後期高齢者医療広域連合

監査委員 兵 頭 正

監査委員 石 橋 寛 久

平成 2 1 年度決算審査意見の提出について

地方自治法第 2 3 3 条第 2 項の規定により、審査に付された平成 2 1 年度愛媛県後期高齢者医療広域連合各会計歳入歳出決算及び証書類その他政令で定められた書類を審査した結果、次のとおり意見を提出します。

目 次

決算審査意見

第1	審査の対象	1
第2	審査の日	1
第3	審査の方法	1
第4	審査の結果	1
第5	決算の概要	2
	1. 各会計の総括	2
	2. 一般会計	3
	3. 後期高齢者医療特別会計	9
	4. 財産に関する調書	15
	む す び	16

決算審査資料

付表1.	歳入歳出総括表	17
付表2.	一般会計歳入款別年度比較表	18
付表3.	一般財源・特定財源(一般会計)内訳表	19
付表4.	一般会計歳出款別年度比較表	20
付表5.	一般会計歳出節別集計表	21
付表6.	後期高齢者医療特別会計歳出節別集計表	22

凡

例

1. 文中及び各表の金額は、原則として表示単位未満を四捨五入したものであり、したがって、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
2. 文中及び各表の比率（％）は、原則として各項目における円単位の数値に基づき算出して表示したものである。
3. 各表中の符号の用法は、次のとおりである。

「－」……	該当数値のないもの、意味のないもの
「△」……	比較により減少したもの
「皆増」……	前年度に数値がなく全額増加したもの
「皆減」……	当年度に数値がなく全額減少したもの

平成21年度愛媛県後期高齢者医療広域連合 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

平成21年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算書
平成21年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算書
平成21年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合各会計歳入歳出決算事項別明細書
平成21年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合各会計実質収支に関する調書
平成21年度 愛媛県後期高齢者医療広域連合財産に関する調書

第2 審査の日

平成22年7月30日から平成22年8月25日まで

第3 審査の方法

審査にあたっては、各会計歳入歳出決算書、その他政令で定められた書類について会計管理者所管の歳入歳出原簿、その他関係諸帳簿及び証拠書類との照合調査を行い、併せて関係者からの説明を求め、計数の正確性、予算の執行状況の適否について審査した。

第4 審査の結果

各会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、関係法令に準拠して作成されており、これら決算計数と歳入歳出原簿、証書類、収入簿並びに支出負担行為簿とを照合調査した結果、計数はいずれも正確であり、各会計の歳入歳出予算は、その議決目的に従い適正に執行されているものと認めた。

審査の概要は次のとおりである。

第5 決算の概要

1 各会計の総括（資料付表1参照 - P17）

平成21年度の一般会計決算額は、歳入5億9,505万7千円、歳出4億6,900万8千円で、前年度と比べると、歳入1億2,142万4千円(25.6%)、歳出7,171万円(18.0%)の増となっている。

これは、派遣職員増員による市町負担金の増加及び特別会計繰出金の増加等によるものである。

実質収支額は、1億2,604万9千円となっており、前年度に比べ4,971万4千円(65.1%)増加している。

また、後期高齢者医療特別会計決算額は、歳入1,695億1,354万1千円、歳出1,647億4,474万5千円で、前年度と比べると、歳入262億8,505万4千円(18.4%)、歳出242億7,419万7千円(17.3%)の増となっている。

これは、療養給付費等の増加によるものである。

実質収支額は、47億6,879万6千円となっており、前年度に比べ20億1,085万7千円(72.9%)増加している。

一般会計収支状況

(単位：千円・%)

区 分	決 算 額		増減額	増減率
	21年度	20年度		
歳 入	595,057	473,633	121,424	25.6
歳 出	469,008	397,298	71,710	18.0
差 引	126,049	76,335	49,714	65.1

特別会計収支状況

(単位：千円・%)

区 分	決 算 額		増減額	増減率
	21年度	20年度		
歳 入	169,513,541	143,228,487	26,285,054	18.4
歳 出	164,744,745	140,470,548	24,274,197	17.3
差 引	4,768,796	2,757,939	2,010,857	72.9

実質収支状況

(単位：千円)

区 分		一般会計	特別会計
1	歳入総額	595,057	169,513,541
2	歳出総額	469,008	164,744,745
3	歳入歳出差引額 (1-2)	126,049	4,768,796
4	翌年度へ 繰越すべき 財源	(1) 継続費通次繰越額	—
		(2) 繰越明許費繰越額	—
		(3) 事故繰越し繰越額	—
		計	—
5	実質収支額 (3-4)	126,049	4,768,796
6	実質収支額のうち地方自治法 第233条の2の規定による 基金繰入額	—	—
7	前年度実質収支額	76,335	2,757,939
8	単年度収支額 (5-7)	49,714	2,010,857

2 一般会計

(1) 歳入決算の状況 (資料付表2~3参照 - P18~19)

本年度歳入は

予 算 現 額	5億9,471万9千円
調 定 額	5億9,505万7千円
決 算 額	5億9,505万7千円

となっており、決算額の調定額に対する収入割合は100%で、予算現額に対して33万8千円(0.06%)増加している。

(2) 決算額の財源別構成

決算額を自主財源、依存財源に区分すると、歳入のすべてが自主財源5億9,505万7千円(構成比100.0%)となっており、前年度に比べ自主財源は1億2,142万4千円(25.6%)増加している。

自主財源・依存財源

(単位：千円・%)

区分	決算額				増減額	増減率
	21年度	構成比	20年度	構成比		
自主財源	595,057	100.0	473,633	100.0	121,424	25.6
依存財源	—	—	—	—	—	—
計	595,057	100.0	473,633	100.0	121,424	25.6

次に、一般財源、特定財源に区分すると、一般財源5億9,395万円（構成比99.8%）、特定財源110万6千円（同0.2%）となっており、前年度に比べ一般財源は1億2,128万1千円（25.7%）増加し、特定財源は14万3千円（14.9%）増加している。

一般財源・特定財源

(単位：千円・%)

区分	決算額				増減額	増減率
	21年度	構成比	20年度	構成比		
一般財源	593,950	99.8	472,670	99.8	121,281	25.7
特定財源	1,106	0.2	963	0.2	143	14.9
計	595,057	100.0	473,633	100.0	121,424	25.6

(3) 款別歳入状況

歳入の款別内訳は、次のとおりである。

第1款 分担金及び負担金

決算額は5億1,708万2千円(構成比86.9%)で、前年度に比べ7,565万2千円(17.1%)増加している。これは、平成21年度に派遣職員を4名増員したことに伴い、広域連合を組織する愛媛県内20市町からの共通経費としての負担金が増加したことによるものである。

第2款 繰越金

決算額は7,633万5千円(構成比12.8%)で、前年度に比べ4,598万6千円(151.5%)増加している。これは、平成20年度決算剰余金を翌年度へ繰り越したことによるものである。

第3款 諸収入

決算額は53万3千円(構成比0.1%)で、前年度に比べ132万円(△71.2%)減少している。これは、後期高齢者医療制度臨時特例基金に係る運用利子を財産収入に経理区分したことによるものである。

第4款 財産収入

決算額は110万6千円(構成比0.2%)で、前年度に比べ皆増となっている。これは、後期高齢者医療制度臨時特例基金に係る運用利子を財産収入に経理区分したことによるものである。

款別歳入状況

(単位：千円・%)

科目	決算額				増減額	増減率
	21年度	構成比	20年度	構成比		
分担金及び負担金	517,082	86.9	441,430	93.2	75,652	17.1
繰越金	76,335	12.8	30,349	6.4	45,986	151.5
諸収入	533	0.1	1,854	0.4	△1,320	△71.2
財産収入	1,106	0.2	—	—	1,106	皆増
計	595,057	100.0	473,633	100.0	121,424	25.6

(4) 歳出決算の状況 (資料付表 4~5 参照 - P20~21)

本年度歳出は

予 算 現 額	5 億 9,471 万 9 千円
決 算 額	4 億 6,900 万 8 千円
不 用 額	1 億 2,571 万 1 千円

となっており、予算現額に対する執行率は 78.9%である。

不用額は前年度に比べ 7,929 万 9 千円 (170.9%) 増加しており、予算現額に対する割合は 21.1%となっている。

ア 款別歳出状況

歳出の款別内訳は、次のとおりである。

第 1 款 議 会 費

決算額は 57 万 3 千円 (構成比 0.1%)、前年度に比べ 4 万 9 千円 (9.4%) 増加している。議会費の主なものは、旅費 37 万 8 千円である。

第 2 款 総 務 費

決算額は 4 億 6,843 万 5 千円 (構成比 99.9%) で、前年度に比べ 7,166 万 1 千円 (18.1%) 増加している。総務費の主なものは、特別会計繰出金 2 億 9,394 万 5 千円、派遣職員給与等負担金等による負担金、補助及び交付金 1 億 6,473 万円である。

款 別 歳 出 状 況

(単位：千円・%)

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	21年度	構成比	20年度	構成比		
議 会 費	573	0.1	524	0.1	49	9.4
総 務 費	468,435	99.9	396,774	99.9	71,661	18.1
計	469,008	100.0	397,298	100.0	71,710	18.0

イ 節別経費の状況

決算額の主な節別経費は、繰出金 2 億 9,394 万 5 千円（構成比 62.7%）、負担金、補助及び交付金 1 億 6,473 万円（同 35.1%）である。

節別経費の状況

（単位：千円・%）

科目	決算額				増減額	増減率
	21年度	構成比	20年度	構成比		
報酬	175	0.0	150	0.0	25	16.7
旅費	1,245	0.3	978	0.2	267	27.3
需用費	2,905	0.6	3,588	0.9	△ 683	△ 19.0
役務費	1,970	0.4	2,195	0.6	△ 225	△ 10.3
委託料	2,293	0.5	2,432	0.6	△ 139	△ 5.7
使用料及び 賃借料	597	0.1	627	0.2	△ 30	△ 4.8
備品購入費	32	0.0	308	0.1	△ 276	△ 89.6
負担金、補助 及び交付金	164,730	35.1	160,845	40.5	3,885	2.4
積立金	1,106	0.2	963	0.2	143	14.9
公課費	9	0.0	—	—	9	皆増
繰出金	293,945	62.7	225,212	56.7	68,733	30.5
計	469,008	100.0	397,298	100.0	71,710	18.0

ウ 性質別経費の状況

決算額の主な性質別経費は、繰出金 2 億 9,394 万 5 千円（構成比 62.7%）、補助費等 1 億 6,488 万円（同 35.2%）である。

性質別経費の状況

(単位：千円・%)

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	21年度	構成比	20年度	構成比		
人件費	175	0.0	150	0.0	25	16.7
物件費	8,902	1.9	10,069	2.5	△ 1,167	△ 11.6
維持補修費	—	—	42	0.0	△ 42	皆減
補助費等	164,880	35.2	160,863	40.5	4,017	2.5
積立金	1,106	0.2	963	0.2	143	14.9
繰出金	293,945	62.7	225,212	56.7	68,733	30.5
計	469,008	100.0	397,298	100.0	71,710	18.0

(注)・人件費は、各種委員会における委員報酬である。

- ・物件費は、旅費、需用費（施設修繕料を除く）、役務費（保険料を除く）、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費（重要物品を除く）である。
- ・維持補修費は、施設修繕料である。
- ・補助費等は、報償費、保険料、負担金補助及び交付金、公課費である。
- ・積立金は、後期高齢者医療制度臨時特例基金積立金である。
- ・繰出金は、後期高齢者医療特別会計繰出金である。

3 後期高齢者医療特別会計

本年度の決算額は

歳入 1,695億1,354万1千円

歳出 1,647億4,474万5千円

となっており、差引き47億6,879万6千円が翌年度へ繰り越されている。

歳入の主なものは、現役世代の負担となる支払基金交付金678億8,023万5千円(構成比40.0%)、療養給付費負担金等の国庫支出金570億5,001万4千円(同33.7%)、後期高齢者医療保険料等の市町支出金269億3,649万円(同15.9%)である。また、歳出の主なものは、療養給付費及び高額療養費等の保険給付費1,606億369万2千円(同97.5%)、療養給付費負担金等償還金及び後期高齢者交付金償還金等の諸支出金20億4,870万7千円(同1.2%)、後期高齢者医療制度臨時特例基金への基金積立金15億1,628万6千円(同0.9%)である。

(1) 歳入歳出決算の状況

(単位：千円・%)

科 目		決 算 額		決 算 額	
		21年度	構成比	20年度	構成比
歳 入	市町支出金	26,936,490	15.9	24,347,439	17.0
	国庫支出金	57,050,014	33.7	48,586,919	33.9
	県支出金	13,224,499	7.8	10,346,728	7.2
	支払基金交付金	67,880,235	40.0	59,303,491	41.4
	特別高額の医療費 共同事業交付金	37,785	0.0	15,758	0.0
	繰入金	1,413,665	0.8	554,983	0.4
	繰越金	2,757,939	1.6	—	—
	諸収入	212,913	0.1	73,170	0.1
	計	169,513,541	100.0	143,228,487	100.0
歳 出	総務費	301,507	0.2	301,688	0.2
	保険給付費	160,603,692	97.5	138,837,610	98.8
	県財政安定化 基金拠出金	126,999	0.1	126,999	0.1
	特別高額の医療費 共同事業拠出金	28,448	0.0	13,762	0.0
	保健事業費	119,107	0.1	95,822	0.1
	諸支出金	2,048,707	1.2	6	0.0
	基金積立金	1,516,286	0.9	1,094,662	0.8
計	164,744,745	100.0	140,470,548	100.0	
差 引		4,768,796	—	2,757,939	—

(2)歳入歳出性質別決算の状況

【 歳 入 】

(単位:千円・%)

款	項	目	21年度		20年度	
				構成比		構成比
市町支出金	市町負担金	保険料等負担金	13,335,968	7.9	12,552,791	8.8
		療養給付費市町負担金	13,600,522	8.0	11,794,648	8.2
国庫支出金	国庫負担金	療養給付費国庫負担金	39,554,446	23.3	33,274,167	23.2
		高額医療費国庫負担金	487,728	0.3	401,847	0.3
	国庫補助金	財政調整交付金	15,420,288	9.1	13,012,824	9.1
		健診事業費国庫補助金	18,211	0.0	39,346	0.0
		医療費適正化対策事業費国庫補助金	50	0.0	4,789	0.0
		特別高額医療費共同事業費国庫補助金	18,182	0.0	13,762	0.0
		高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金	1,516,286	0.9	1,094,662	0.8
		高齢者医療制度円滑運営事業費補助金	34,823	0.0	745,522	0.5
県支出金	県負担金	療養給付費県負担金	12,743,919	7.5	10,037,245	7.0
		高額医療費県負担金	480,580	0.3	309,483	0.2
	財政安定化基金支出金	財政安定化基金交付金	0	0.0	0	0.0
支払基金交付金	支払基金交付金	後期高齢者交付金	67,880,235	40.0	59,303,491	41.4
特別高額医療費共同事業交付金	特別高額医療費共同事業交付金	特別高額医療費共同事業交付金	37,785	0.0	15,758	0.0
繰入金	一般会計繰入金	一般会計繰入金	293,945	0.2	225,212	0.2
	基金繰入金	後期高齢者医療制度臨時特例基金繰入金	1,119,720	0.7	329,771	0.2
繰越金	繰越金	繰越金	2,757,939	1.6	0	0.0
財政安定化基金借入金	財政安定化基金借入金	財政安定化基金借入金	0	0.0	0	0.0
諸収入	延滞金及び過料	延滞金	136	0.0	10	0.0
		過料	0	0.0	0	0.0
	預金利子	預金利子	11,704	0.0	22,418	0.0
	雑入	第三者納付金	199,380	0.1	50,563	0.0
		返納金	0	0.0	0	0.0
		雑入	1,694	0.0	180	0.0
計			169,513,541	100.0	143,228,487	100.0

(資料附表6参照 - P22)

【 歳 出 】

(単位:千円・%)

款	項	目	21年度		20年度	
				構成比		構成比
総務費	総務管理費	一般管理費	301,489	0.2	301,668	0.2
	賦課徴収費	賦課徴収費	19	0.0	20	0.0
保険給付費	療養諸費	療養給付費	157,485,683	95.6	136,552,925	97.2
		療養費	795,294	0.5	561,817	0.4
		移送費	36	0.0	119	0.0
		審査支払手数料	465,886	0.3	375,111	0.3
	高額療養諸費	高額療養費	1,640,142	1.0	1,163,977	0.8
		高額介護合算療養費	131	0.0	0	0.0
	葬祭費	葬祭費	216,520	0.1	183,660	0.1
県財政安定化基金拠出金	県財政安定化基金拠出金	県財政安定化基金拠出金	126,999	0.1	126,999	0.1
特別高額医療費共同事業拠出金	特別高額医療費共同事業拠出金	特別高額医療費共同事業拠出金	28,321	0.0	13,634	0.0
		特別高額医療費共同事業事務費拠出金	127	0.0	127	0.0
保健事業費	健康保持増進事業費	健康診査費	91,598	0.1	95,822	0.1
		長寿・健康増進事業費	27,509	0.0	0	0.0
公債費	公債費	利子	0	0.0	0	0.0
諸支出金	償還金及び還付加算金	保険料還付金	10,918	0.0	0	0.0
		還付加算金	26	0.0	6	0.0
		療養給付費市町負担金等償還金	791,760	0.5	0	0.0
		療養給付費国庫負担金等償還金	272,488	0.2	0	0.0
		後期高齢者交付金償還金	970,359	0.6	0	0.0
		高額療養費特別支給金	3,157	0.0	0	0.0
予備費	予備費	予備費	0	0.0	0	0.0
基金積立金	基金積立金	後期高齢者医療制度臨時特例基金積立金	1,516,286	0.9	1,094,662	0.8
計			164,744,745	100.0	140,470,548	100.0

(3) 保険料収入の状況

後期高齢者医療保険料については、市町が徴収し、保険料等負担金として広域連合に納付されるものであり、21年度の保険料の収納率は98.95%（特別徴収現年分100.0%、普通徴収現年分98.33%、滞納繰越分59.44%）となっている。

(単位：千円・%)

区 分		21年度	構成比	20年度	構成比
調 定 額	現年分(特別徴収)	5,924,709	57.8	6,553,038	64.6
	現年分(普通徴収)	4,235,228	41.3	3,596,356	35.4
	滞納繰越分	91,323	0.9	—	—
	計	10,251,259	100.0	10,149,394	100.0
収 入 済 額	現年分(特別徴収)	5,924,709	58.4	6,553,038	65.2
	現年分(普通徴収)	4,164,534	41.1	3,503,057	34.8
	滞納繰越分	54,255	0.5	—	—
	計	10,143,498	100.0	10,056,095	100.0
不 納 欠 損 額	現年分(特別徴収)	—	—	—	—
	現年分(普通徴収)	—	—	—	—
	滞納繰越分	—	—	—	—
	計	—	—	—	—
収 入 未 済 額	現年分(特別徴収)	0	0.0	0	0.0
	現年分(普通徴収)	70,694	65.6	93,299	100.0
	滞納繰越分	37,068	34.4	—	—
	計	107,762	100.0	93,299	100.0
収 納 率	現年分(特別徴収)	100.00	—	100.00	—
	現年分(普通徴収)	98.33	—	97.41	—
	滞納繰越分	59.44	—	—	—
	計	98.95	—	99.08	—

(注) 歳入決算額のうち、保険料等負担金については、市町が実際に徴収した上記保険料に低所得者に対する負担軽減（保険基盤安定）に係る県及び市町の法定負担分を合算した額となっている。

【再掲】平成21年度各市町における保険料収入の状況

(単位：千円・%)

市町名	調定額	収入済額	収入未済額	収入未済額のうち 居所不明分	収納率
松山市	3,447,270	3,391,911	55,359	—	98.39
今治市	1,213,687	1,203,923	9,764	215	99.21
宇和島市	620,532	614,127	6,405	—	98.96
八幡浜市	330,017	328,229	1,788	—	99.45
新居浜市	1,093,310	1,087,081	6,229	—	99.43
西条市	815,785	808,212	7,573	—	99.07
大洲市	333,280	331,545	1,735	—	99.47
伊予市	228,490	226,741	1,749	10	99.23
四国中央市	678,660	671,804	6,856	—	98.98
西予市	303,205	300,826	2,379	—	99.21
東温市	215,779	212,792	2,987	—	98.61
上島町	94,916	94,916	0	—	100.00
久万高原町	66,481	66,398	83	—	99.87
松前町	228,032	227,155	877	—	99.61
砥部町	124,548	122,838	1,710	—	98.62
内子町	121,544	121,318	226	—	99.81
伊方町	77,004	76,815	189	—	99.75
松野町	28,550	28,523	27	—	99.90
鬼北町	84,254	84,048	206	—	99.75
愛南町	145,916	144,297	1,619	—	98.89
合計	10,251,259	10,143,498	107,762	225	98.95

(注) 収納率 (%・表示単位未満切り捨て) = 収入済額 ÷ (調定額 - 居所不明分)

(4) 給付の状況

区 分		21年度
対象者数 (年間平均)	75歳以上の人	193,120 人
	65歳以上で一定の障害がある人	6,618 人
	計	199,738 人
1か月当たり医療諸費	療養給付費	13,123,806,953 円
	療養費	66,274,479 円
	移送費	3,007 円
	高額療養費	136,678,462 円
	高額介護合算療養費	10,901 円
	計	13,326,773,802 円
1か月1人当たり医療諸費		66,721 円

(注) 医療諸費は審査支払手数料を除いた額である。

4 財産に関する調書

本年度の広域連合所有財産の取得・処分等の異動状況については、次のとおりである。

(1) 物 品（取得価格1件100万円以上のもの）

平成21年度末現在高は5件であり、本年度中における異動はない。

物 品 の 状 況

(単位：件)

区 分	20年度末現在高	21年度中増減高	21年度末現在高
グループウェアシステム	1	0	1
財務会計システム	1	0	1
小型乗用自動車	2	0	2
電算処理システム (増設分)	1	0	1
計	5	0	5

(2) 基 金

本年度において、低所得者に対する保険料負担の軽減措置及び被用者保険の被扶養者に対する保険料負担の激変緩和措置に係る国の特別対策等に基づき、国からの交付金により後期高齢者医療制度臨時特例基金を積み立てるとともに、当該事業に要した経費の充当財源を基金から取り崩したことにより、平成21年度末現在高は16億8,464万8千円となっている。

基 金 の 状 況

(単位：千円)

基 金 名	20年度末現在高	21年度積立額	21年度取崩額	21年度末現在高
後期高齢者医療制度 臨時特例基金	1,286,976	1,517,392	1,119,720	1,684,648

む す び

以上が、平成21年度一般会計及び後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について審査を行った結果の概要である。

本年度の一般会計決算は、歳入が5億9,505万7千円で前年度に比べ1億2,142万4千円、率で25.6%、歳出が4億6,900万8千円で前年度に比べ7,171万円、率で18.0%、いずれも増加している。これは、派遣職員増員による市町負担金の増加及び特別会計繰出金の増加等によるものである。

形式収支及び実質収支は、1億2,604万9千円の黒字であり、実質単年度収支においても、4,971万4千円の黒字となっている。

また、後期高齢者医療特別会計決算は、歳入が1,695億1,354万1千円で前年度に比べ262億8,505万4千円、率で18.4%、歳出が1,647億4,474万5千円で前年度に比べ242億7,419万7千円、率で17.3%、いずれも増加している。これは、療養給付費等の増加によるものである。

形式収支及び実質収支は、47億6,879万6千円の黒字となっているが、これについては、国の療養給付費負担金等に係る精算に伴う償還金の財源を含めたものである。

組織運営に係る一般会計については、今後大きな変動要素はないものと思われるが、後期高齢者医療特別会計においては、今後ますます高齢化が進み、医療費が増加傾向にあることなどを勘案すると、財政運営は予断を許さない状況にあるものと考えられる。

後期高齢者医療制度（長寿医療制度）は、平成24年度末で廃止することとされており、現在厚生労働大臣主宰による「高齢者医療制度改革会議」において、新たな高齢者医療制度の検討がなされている。現行制度導入時の住民への周知不足等による混乱を再び招くことのないよう留意し、将来にわたって持続可能な制度設計が求められている。今後においても国の動向を注視するとともに、引き続き高齢者が安心して医療を受けることができるための適正な制度運営及び健全な財政運営により一層万全を期されたい。

平成 21 年度

決算 審査 資料

歳 入 歳 出 総 括 表

(単位：円)

区 分	総 計 額			歳 入				歳 出				差引純計額 F-J
	歳入総額 A	歳出総額 B	差引額 A-B	前年度よりの 繰越額 C	他会計よりの 繰入額等 D	基金よりの 繰入額 E	純収入済額 A-(C+D+E) F	前年度繰上 費用金 G	他会計への 繰出額等 H	基金への 積立金 I	純支出済額 B-(G+H+I) J	
一 般 会 計	595,056,745	469,007,865	126,048,880	76,335,055	0	0	518,721,690	0	293,944,860	1,106,273	173,956,732	344,764,958
後期高齢者医療 特別会計	169,513,541,295	164,744,744,930	4,768,796,365	2,757,939,068	293,944,860	1,119,720,240	165,341,937,127	0	0	1,516,285,685	163,228,459,245	2,113,477,882
合 計	170,108,598,040	165,213,752,795	4,894,845,245	2,834,274,123	293,944,860	1,119,720,240	165,860,658,817	0	293,944,860	1,517,391,958	163,402,415,977	2,458,242,840

一 般 財 源 ・ 特 定 財 源 (一 般 会 計) 内 訳 表

(単位:円・%)

区 分 款 別	2 1 年 度				2 0 年 度				比 較 増 減					
	一 般 財 源		特 定 財 源		一 般 財 源		特 定 財 源		一 般 財 源		特 定 財 源		合 計	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率	金 額	増 減 率	金 額	増 減 率
分担金及び負担金	517,081,950	86.9	-	-	441,430,000	93.2	-	-	75,651,950	17.1	-	-	75,651,950	17.1
繰越金	76,335,055	12.8	-	-	30,349,052	6.4	-	-	45,986,003	151.5	-	-	45,986,003	151.5
諸収入	533,467	0.1	-	-	890,913	0.2	962,945	0.2	△ 357,446	△ 40.1	△ 962,945	△ 962,945	△ 1,320,391	△ 71.2
財産収入	-	-	1,106,273	0.2	-	-	-	-	-	-	1,106,273	1,106,273	1,106,273	皆増
計	593,950,472	99.8	1,106,273	0.2	472,669,965	99.8	962,945	0.2	121,280,507	25.7	143,328	143,328	121,423,835	25.6

一 般 会 計 歳 出 款 別 年 度 比 較 表

(単位：円・%)

区 分 款 別	2 1 年 度				2 0 年 度				比 較 増 減							
	予算現額	支 出 済 額		翌年度繰越額	不用額	予算現額	支 出 済 額		翌年度繰越額	不用額	支 出 済 額		翌年度繰越額			
		金 額	構 成 比				金 額	構 成 比			金 額	構 成 比		金 額	構 成 比	
議 会 費	1,131,000	573,297	0.1	-	557,703	1,076,000	524,270	0.1	-	551,730	55,000	49,027	0.0	9.4	-	5,973
総 務 費	592,588,000	468,434,568	99.9	-	124,153,432	441,634,000	396,773,585	99.9	-	44,860,415	150,954,000	71,660,983	0.0	18.1	-	79,293,017
予 備 費	1,000,000	0	0.0	-	1,000,000	1,000,000	0	0.0	-	1,000,000	0	0	0.0	0.0	-	0
計	594,719,000	469,007,865	100.0	-	125,711,135	443,710,000	397,297,855	100.0	-	46,412,145	151,009,000	71,710,010	0.0	18.0	-	79,298,990

一 般 会 計 歳 出 節 別 集 計 表

(単位：円・%)

区 別	議 会 費	總 務 費	計	構 成 比
1 報 酬		175,000	175,000	0.0
2 給 料				
3 職 員 手 当 等				
4 共 済 費				
5 災 害 補 償 費				
6 恩 給 及 び 退 職 年 金				
7 賃 金				
8 報 償 費				
9 旅 費	377,840	867,352	1,245,192	0.3
10 交 際 費				
11 需 用 費	28,977	2,875,636	2,904,613	0.6
12 役 務 費	76,370	1,893,484	1,969,854	0.4
13 委 託 料		2,293,357	2,293,357	0.5
14 使 用 料 及 び 賃 借 料	90,110	507,330	597,440	0.1
15 工 事 諸 負 費				
16 原 材 料 費				
17 公 有 財 産 購 入 費				
18 備 品 購 入 費		32,130	32,130	0.0
19 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金		164,730,346	164,730,346	35.1
20 扶 助 費				
21 貸 付 金				
22 補 償 補 填 及 び 賠 償 金				
23 償 還 金 利 子 及 び 割 引 料				
24 投 資 及 び 出 資 金				
25 積 立 金		1,106,273	1,106,273	0.2
26 寄 附 金		8,800	8,800	0.0
27 公 課 費		293,944,860	293,944,860	62.7
28 繰 出 金		468,434,568	468,434,568	100.0
計	573,297			

後期高齢者医療特別会計歳出節別集計表

(単位：円・%)

区別	総務費	保険給付費	県財政安定化 基金拠出金	特別高額医療費共 同事業拠出金	保健事業費	諸支出金	基金積立金	計	構成比
1 報酬	35,575,586							35,575,586	0.0
2 給料									
3 職員手当等									
4 共済費	5,331,671							5,331,671	0.0
5 災害補償費									
6 恩給及び退職年金									
7 貸金	3,945,624							3,945,624	0.0
8 報償費	45,000							45,000	0.0
9 旅費	250,606							250,606	0.0
10 交際費									
11 需用費	16,410,310							16,410,310	0.0
12 役務費	102,198,874	465,885,895			195,630			568,280,399	0.3
13 委託料	85,570,800				91,381,885			176,952,685	0.1
14 使用料及び賃借料	48,263,088							48,263,088	0.0
15 工事請負費									
16 原材料費									
17 公有財産購入費									
18 備品購入費								0	0.0
19 負担金補助及び交付金	3,915,914	160,137,805,624	126,999,000	28,448,176	27,529,000	3,157,074		160,327,854,788	97.3
20 扶助費									
21 貸付金									
22 補償補填及び賠償金									
23 償還金利子及び割引料									
24 投資及び出資金						2,045,549,488		2,045,549,488	1.2
25 積立金							1,516,285,685	1,516,285,685	0.9
26 寄附金									
27 公課費								0	0.0
28 繰出金									
計	301,507,473	160,603,691,519	126,999,000	28,448,176	119,106,515	2,048,706,562	1,516,285,685	164,744,744,930	100.0